



樹の一脚展

人の営みと森の再生



2021.2.5FRI - 2021.3.31WED | ギャラリー エークウッド 入場無料
開館10:00-18:00 土曜・最終日は17:00まで 休館日:日・祝日 | 東京都江東区新砂1-1-1 竹中工務店東京本店1F



2020年第十回一脚展+(竹中大工道具館)



2018年第八回一脚展+(竹中大工道具館)



2017年第七回一脚展+(竹中大工道具館)

樹の一脚展

人の営みと森の再生

2021.2.5FRI-2021.3.31WED | ギャラリー エークワッド 入場無料

開館10:00-18:00 土曜・最終日は17:00まで 休館日:日・祝日 | 東京都江東区新砂1-1-1 竹中工務店東京本店1F

主催:公益財団法人竹中育英会

企画/共催:公益財団法人ギャラリー エークワッド

協力:三富地域農業振興協議会、シェアウッズ

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会期やイベント情報が変更となる可能性があります。最新情報は公式サイトをご確認ください。

人が手で触る、感じる、知る、作る体験が急速に失われていく時代において、身の回りの素材である樹に触れ、ものを作ることへのきっかけ、ものを作ることで気づき、ものを作るときの気持ちを、招待した30工房によって製作された椅子の展示と樹を削るワークショップにより体感する企画です。素材となる木は、神戸の六甲山と、埼玉県の西部 三富(さんとめ)地域の雑木林で伐採された地域材です。地域材は種類が雑多で、数量も限られているため、木材としての流通経路がなく、その価値が見直される道の模索が続いています。身近な森や雑木林が整備されず、放置されている危機的状況を受けて、地域の問題と向き合い、木を生かす取り組みとして、作家が製作した椅子を展示します。

展示された椅子は触って座ることが出来、それぞれの椅子の材料となった樹が育った森のことや、作家の想いを感じていただけます。作り手と使い手が繋がり、地域材の活用例を通して、身近にある森の未来について考えるきっかけになればと思います。

出展作家(敬称略)

(六甲山材) 會田竜也、岡田敦、岡田光司、岡田貴幸、北島庸行、児玉正和、後藤雅宏、西良顕行、佐々木拓也、関野史也、中野潤、中山和紀、馬場田研吾、川邊直樹、村上剛、安森弘昌

(三富材) 朝倉亨・玲奈、芦田大介、宇納正幸、賀來寿史、久津輪雅、小島優祐、植木祐介、藤原誠、須田賢司、高橋三太郎、高村徹、百々祥人、川邊公太郎、野木村敦史、平井健太、平山和彦、真喜子、法嶋二郎

ワークショップ「樹を削る」

シェービングホースに跨り、ドローナイフを使って樹を削る体験をします。(各回定員5名)

会場 竹中工務店東京本店1階Wi²(ワイスクエア)

講師 さんとめの木をいかす会

申込 要事前申込(先着順)

※公式サイトでの申込フォームよりお申込ください。

A. 無料ワークショップ 中止

椅子の脚となる丸棒を角材から削りだします。

開催日 2021年2月27日(土)、3月6日(土)

開催時間 ①10:00~11:00 ②12:00~13:00 ③15:00~16:00

対象年齢 小学生以上

B. 有料ワークショップ

1日のカリキュラムでスツールを作ります。

日時 2021年2月20日(土)、3月13日(土)

3月27日(土) 10:00~17:00

参加費 20,000円

※開催日3日前よりキャンセル

料金(5,000円)が発生します。

対象年齢 中学生以上

緊急事態宣言の延長に伴い、一部日程のワークショップの開催を中止いたします。

講演会「森が椅子になる」

日時 2021年3月6日(土) 13:00~14:30

会場 竹中工務店東京本店1階Wi²(ワイスクエア) (予定)

進行 久津輪雅(岐阜県立森林文化アカデミー教授)

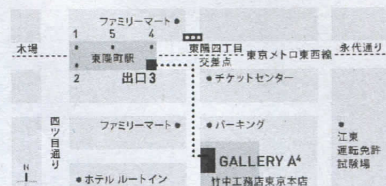
講師 北島庸行(木工家)、山崎正夫(シェアウッズ代表)

高村徹(木エディタ)、成瀬吉明(川越の木樵)

視聴料 無料

※本講演会は記録映像を収録し、後日配信予定です。

詳細は追って公式サイトでお知らせします。



東京メトロ東西線「東陽町駅」下車、出口3番より徒歩3分

お問合せ
ギャラリー エークワッド事務局
東京都江東区新砂1-1-1
Tel: 03-6660-6011
E-mail: gallery@quad.jp
公式サイト
http://www.a-quad.jp

